

しまねの森林

平成19年1月号 通巻246号



みーもくん



2 森林のたより

新しまね森林・林業活性化プラン 後期施策がスタートします!

林業課 林政企画グループ

4 森林のトピックス

国産材時代の到来! めざせ取扱量4万立米!!

県森林組合連合会

まもなく発進!

島根県の『松くい虫抵抗性マツ』!!

森林整備課 森林育成・間伐グループ

6 ズームアップ

2006『しまねの森林』フォトコンテスト 審査結果発表!!

林業課 林政企画グループ

7 森林へ行こう!

vol.② 三瓶山 (大田市)

しまねの自然

シリーズ⑥ コウヤミズキ

8 森林のQ&A

タケはいつ伐るべきでしょうか?

林業課 林業普及スタッフ

9 森林の研究

スギ材の枝打ち・間伐などの施業の 有無と強度性能との関係

中山間地域研究センター 木材利用グループ



特選「冬の三瓶山」

田中作夫 (斐川町)



準特選「森とのふれあい (森林は感性を豊かにします)」

原 文昭 (松江市)

島根県の恵み豊かな自然、
緑豊かな森林を撮ろう!!

2007『しまねの森林』フォトコンテスト

メインテーマは「しまねの森林」です。

- ◆島根の森林、樹木や山々の風景
- ◆森や樹木と人々がふれあう風景
- ◆野鳥や昆虫などと森や樹木がある風景
- ◆その他森や樹木をテーマとするもの



スナップ写真大歓迎

特選 賞金3万円
準特選 賞金2万円
入選・佳作 記念品

募集締切り：2007年7月31日(火) 当日消印有効

※応募規定などはP10をご覧ください



島根県の間伐材を使用した印刷用紙・間伐木ホワイト(国産材(間伐材)ハルブ10%を含む)70%を配合)を使用しています。

表紙の説明

◇2006「しまねの森林」 フォトコンテスト入賞作品

「しまねの森林」発行委員会では、島根県の恵み豊かな自然、緑豊かな森林をより多くの人々に理解していただくために、メインテーマを四季を通じた「しまねの森林」として、2006年のフォトコンテストを開催しました。

詳しくは、本誌6ページのズームアップに紹介しています。

表紙の作品は、特選及び準特選の2作品です。

◇2007「しまねの森林」 フォトコンテスト開催中!!

「しまねの森林」発行委員会では、2006年に引き続き、テーマを「しまねの森林」として、フォトコンテストを開催しています。まだまだ寒い冬が続きますが、身近な樹木や森林などのスナップ写真をお気軽に応募ください。

詳しくは、本誌10ページのインフォメーションをご覧ください。

おしらせ

全国林業改良普及協会と大日本山林会の共催による平成18年度「第45回農林水産祭参加 全国林業経営推奨行事」において、有限会社瑞穂林業代表取締役 日高歳彦氏が「全国林業改良普及協会会長賞」を受賞されました。

森林のたより

『新しまね森林・林業活性化プラン後期施策』がスタートします!

林業課 林政企画グループ

■策定にあたっての考え方

島根県をはじめ関係者は、これまで間伐推進や木材需要拡大等に積極的に取り組んできましたが、現在のところ荒廃森林をなくし、木材生産を回復させるまでには至っていません。そうした中で、施策の集約化や効率的な木材生産、大口ロット・安定供給の取り組み、ボランティア活動や企業による森づくりへの参画といった“新たな動き”が広がっています。

新しまね森林・林業活性化プラン後期施策（平成18～22年度）では、利用期に入りつつあるスギやヒノキなどの人工林資源を活用し、需要に対応して木材を供給する仕組みづくりを進めることにより、木を伐って、使って、植える林業システムの実現をめざします。また、経済的な利用が困難な森林もあることから、森林・林業の大切さについて、広く県民の理解を得ながら、社会全体で支える気運を醸成していきます。

後期施策においては、「木や森を使う」視点にウエイトをおいて具体的な施策を展開します!!

いつでも木材を安定供給できる森林(もり)づくり

県内の人工林は順次利用期を迎え、国産材需要も回復の兆しがあることを踏まえ、森林組合等が資源情報や需要情報を的確に把握しながら森林施業・経営の集約化（生産団地）を推進

需要者の声に応える原木流通の仕組みづくり

流通コストを削減し、定時、定量で原木を需要者にとどけるため、出荷協定や直接販売など流通方法の多様化の推進や事業体間での連携、県境を越えた広域連携等による柔軟な流通体制を整備

確かな品揃えができる製品(もの)づくり

品質性能の確かな製品を供給するため乾燥材供給力を高めるとともに、製材コストの低減と供給ロットの拡大を図り、安定的で低価格な製品の供給体制を整備

環境にも貢献できる木質バイオマス産業づくり

再生可能で環境への負担の少ない木質バイオマスの利用を進めることで、森林の循環利用を促進するとともに木材利用への県民意識を醸成

県民が森林を支える環づくり

森林の持つ多面的機能を発揮させていくため、森林・林業や木材利用について、広く県民の理解を得つつ、社会全体で支える気運を醸成

未来を見つめ、人と自然と産業の豊かな調和をめざします。

農林中央金庫

松江支店

松江市殿町175 TEL (0852) 21-4411

緑と水を育む豊かな森を明日の世代へ

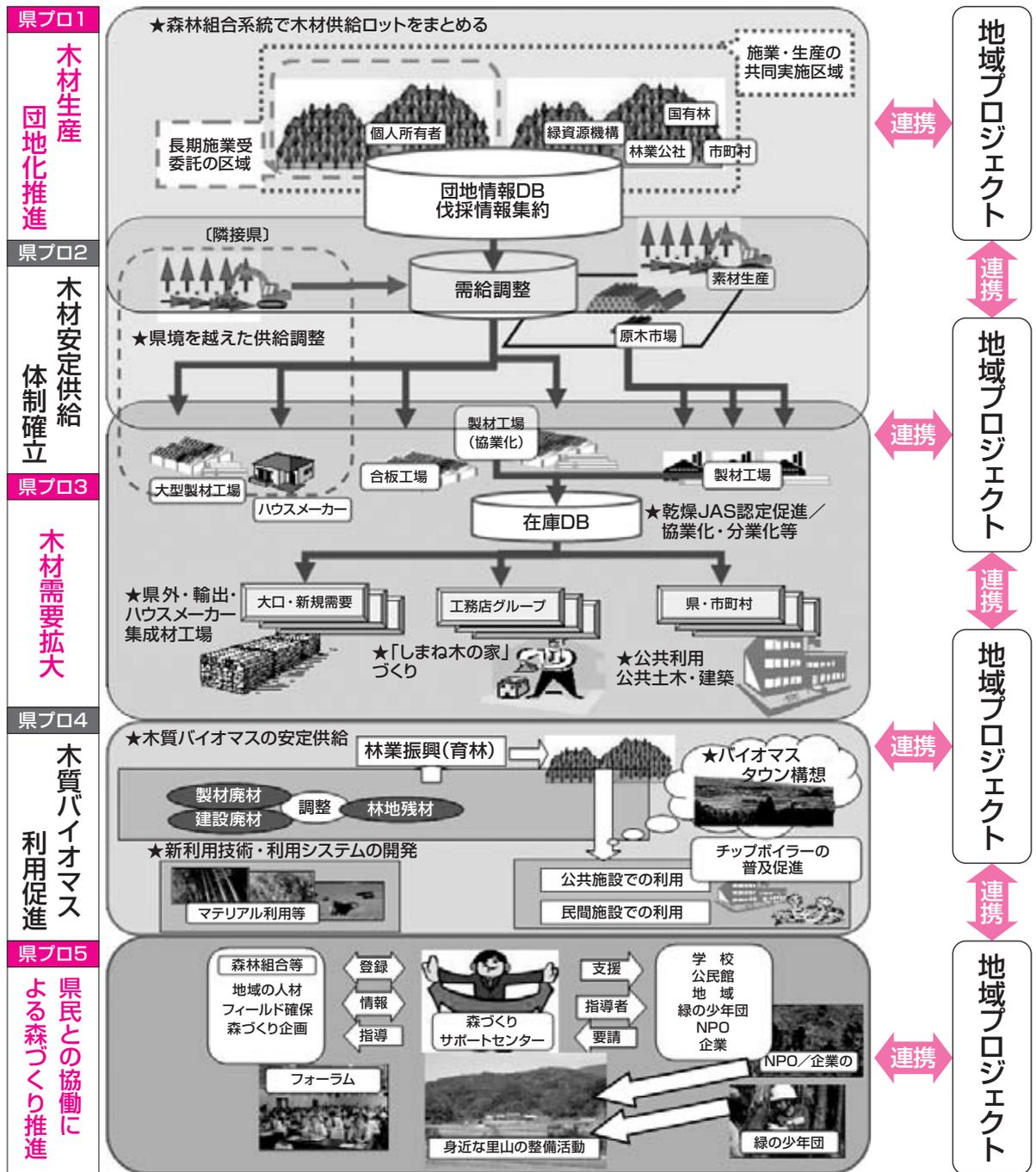
— 制度資金のご融資を通じて地元林業を応援します —

農林漁業金融公庫

松江支店

〒690-0887 松江市殿町111番地(松江センチュリービル7F)
TEL: 0852-26-1133 E-mail: matsue@afc.go.jp
FAX: 0852-24-5334 HP: http://www.afc.go.jp

■具体的な施策展開（県プロジェクト推進のイメージ）



【新しまね森林・林業活性化プラン】とは、

緑豊かな森づくりと森林資源を活かした循環型社会をめざして、島根県が策定した森林・林業・木材産業づくりのマスタープランです。計画期間は平成13～22年度までの10年間です。

みんなで
森を守ろう!

森林保全の輪を広げる活動を展開しています。

森林を守ろう!山陰ネットワーク会議

事務局 山陰合同銀行地域振興部内 松江市魚町10 TEL.0852-55-1820

国産材時代の到来!めざせ取扱量4万立米!!

島根県森林組合連合会

■江の川木材共販市場の動向から

島根県森林組合連合会では、「江の川木材共販市場」を邑智郡川本町より邑智郡邑南町下田所(旧瑞穂町)に移転して5周年を迎えました。この市場は広島県との県境、中国山地の中央部に位置し、浜田自動車道の大朝インターチェンジまで10分程度と近く、立地条件にも恵まれて、島根県内はもとより、広島県からも多くの木材が入荷しています。

従来は、マツ材を主体に取り扱っていましたが、近年は松くい虫被害によりマツ枯れが進み、スギ材とヒノキ材の占める割合が多くなってきています。

また、木材の取扱量は、平成に入って2万m³程度から徐々に増えてきており、市場の移転後はさらに順調に推移し、現在では3万5千m³まで伸びてきています。

昨年9月には、国の「森林・林業基本計画」が策定され、国産材の安定供給体制の構築に係る施策が進められてきており、一方で大手住宅メーカーや集成材工場なども、外材から国産材にシフトする動きが活発化するなど国内の木材関係業界には追い風が吹きつつあります。

これらの大手企業と対等に木材取引を行うためには、安定的に木材を供給できる体制の整備が急務であり、木材の選別機能の強化と、従来の市売り機能に加えて、付け売り(相対取引)や直販体制の整備など多様な手法の導入などに取り組む必要があります。

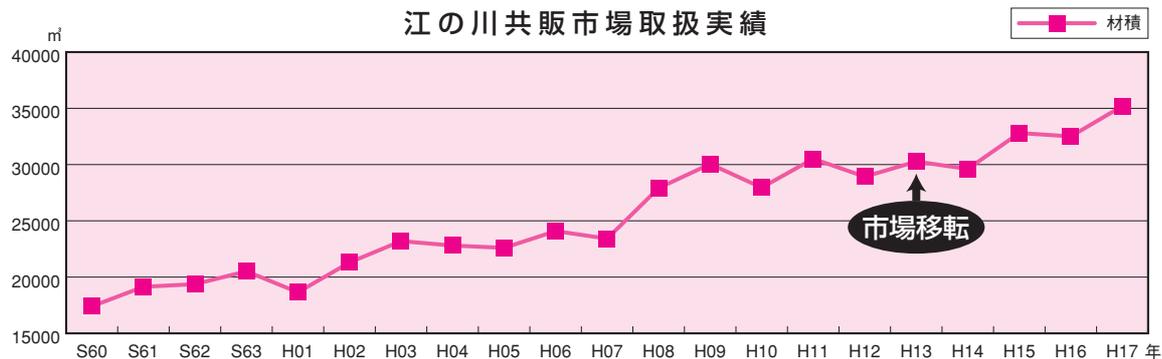
「江の川木材共販市場」では、当面の目標を取扱量4万m³として島根県内をリードする木材の安定供給体制を構築していきたいと考えています。



江の川木材共販市場



移転5周年記念市(H18.11)



森林の中で働く人のお手伝いをします

1. 林業労働者の募集
2. 新規就労者及び雇用主に対する研修
3. 林業就業促進資金の貸付
4. 高性能林業機械の貸付
5. 林業雇用に関する情報の提供・相談その他の援助
6. 雇用改善のための啓発活動

島根県林業労働力確保支援センター (社団法人 島根県林業公社内)

松江市母衣町55番地4(松江商工会議所ビル6F) TEL(0852)32-0253 FAX(0852)21-4375
E-Mail shimane-roukakuc@forestry-shimane.or.jp



まもなく発進！島根県の『松くい虫抵抗性マツ』!!

森林整備課 森林育成・間伐グループ

■松くい虫被害とは

松くい虫被害は、マツノザイセンチュウという体長1ミリにも満たない線虫^{せんちゅう}によって引き起こされるマツの致命的な病気です。この病気は、マツノマダラカミキリという昆虫によって媒介され、その被害は島根県内にも急速に広がりました。

島根県の松くい虫被害は、昭和59年をピークに減少していますが、今だ終息に至っていません。



松くい虫被害を受けた松林

■抵抗性マツの取り組み

島根県の松くい虫抵抗性マツの取り組みは、松くい虫の被害を受けたマツ林（アカマツ、クロマツ）の復元を目的に昭和63年に始まりました。

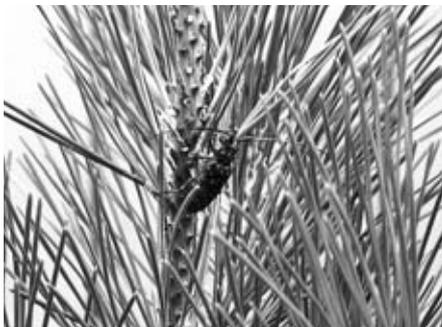
県内の松くい虫激害地で生き残ったマツの枝を集め、それを接ぎ木により育てました。これらにマツノザイセンチュウを直接接種する試験（接種試験）を実施し、平成7年に抵抗性のあるアカマツ・クロマツを決定しました。

そして、そのアカマツ・クロマツを接ぎ木により育て、種を採るためのマツ林（採種園）を造成しました。

■抵抗性マツの供給に向けて

島根県では、採種園からまとまった種子が採れるようになる平成19年春からこの種子を苗木生産者に提供して、平成20年秋から苗木の供給を開始する予定としています。

供給後もさらに、この種子から育成した苗木の抵抗性を検証し、より確実な抵抗性マツの供給をめざして接種試験を継続することとしています。



マツノマダラカミキリ
(マツを枯らす線虫の運び屋)



マツノザイセンチュウ接種試験



採種園（アカマツ） 松江市宍道町

◆『松くい虫抵抗性マツ』の名称を募集しています◆

【応募方法】指定の応募用紙を郵送・FAXまたはEメール

【募集締切】平成19年3月20日（当日消印有効）

【問い合わせ先】島根県 農林水産部 森林整備課 森林育成・間伐グループ

TEL 0852(22)5177 FAX 0852(22)6541 Eメール shinrin@pref.shimane.lg.jp

森林整備課のホームページ <http://www.pref.shimane.lg.jp/shinrinseibi/>

自然との調和

松くい虫防除薬剤

ヤシマスミパイン乳剤
ヤシマスミパインMC
マツグリーン液剤2
モリエート SC

松くい虫駆除薬剤

パークサイドF
ヤシマ NCS
ちゅらシート

松くい虫予防薬剤

グリーンガード・エイト

瞬間殺蜂スプレー

ハチノックL・S



ヤシマ産業株式会社 広島営業所
〒732-0825 広島市南区金屋町2-14 6F (協友アグリ棟内)
TEL 082-261-0052



2006『しまねの森林』フォトコンテスト 審査結果発表!!

「しまねの森林」発行委員会

島根県の森林・林業情報誌は、平成17年11月号から森林・林業総合情報誌「しまねの森林」として、リニューアルしました。そこで、島根県をはじめとする県内の林業関係団体で構成する発行委員会では、これを記念して第1回目のフォトコンテストを開催しました。

このフォトコンテストでは、メインテーマを、四季を通じた「しまねの森林」とし、島根県の恵み豊かな自然、緑豊かな森林を対象として、幅広いテーマを設けました。

一昨年11月から昨年9月10日までの募集期間に、県内在住の10名の方から29点の作品の応募があり、去る12月20日に発行委員会の構成団体から推薦のあった審査員により、厳正な審査を実施し、入賞作品を決定しました。入賞者には、賞金及び記念品を贈呈することとしています。

なお、2007年も引き続きフォトコンテストを開催していますので、より多くの方からの応募を期待しています。

特選・準特選



特選「冬の三瓶山」
田中作夫（斐川町）



準特選「森とのふれあい（森林は感性を豊かにします）」
原文昭（松江市）

入選・佳作



入選「一本桜」
坪倉 慶（松江市）



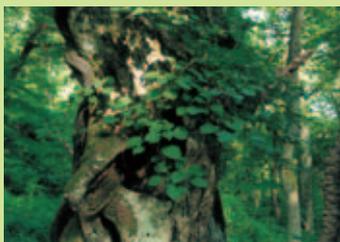
入選「松の参道」
名原 高（斐川町）



入選「森を彩る石楠花」
矢田恵産（松江市）



佳作「秋のおとずれ」
田中作夫（斐川町）



佳作「森の主」
三加茂綾子（斐川町）



佳作「ブナの森からの贈り物」
津島辰雄（松江市）



佳作「森の春」
田村唯男（飯南町）



佳作「豊かな森林をめざして（苗木の植え付け）」
水野光徳（松江市）

◆2007「しまねの森林」フォトコンテスト開催中! ◆詳しくは、10ページのインフォメーションをご覧ください。

森林へ行こう! vol. 2

三瓶山

●大田市／標高：1,126m(男三瓶)

三瓶山は、島根県のほぼ中央に位置するトロイデ型の火山で、その美しい景観などから大山隠岐国立公園の一部に指定されています。

火口にあたる室の内の周辺に、男三瓶、女三瓶、子三瓶、孫三瓶の4つの峰が連なり、その裾野には西の原、東の原などの広大な草原も展開して、伝説の浮布池や浮島のある姫逃池などとともに、特色のある景観を見せています。

また、国民保養温泉地に指定されている三瓶温泉も国立公園の区域内にあって、周遊道路



や遊歩道、キャンプ場などの施設も整っており、春の新緑、夏の登山・キャンプ、秋の紅葉狩り、冬のスキーと四季を通じた野外レクリエーションの場となっています。

北の原にあり、三瓶山や島根の自然を紹介する「島根県立三瓶自然館サヒメル」では、「森のしくみ」などのテーマで自然・環境講座や各種ツアーが年間を通じて開催されています。

なお、三瓶自然館周辺には、森林を散策するモデルコース「自然林探勝コース」などもありますので、新緑の季節には御家族連れで森林を堪能してみたいはいかがでしょうか。



浮布池と男三瓶⑤・子三瓶⑥

しまねの自然 シリーズ ⑥

島根県内の森林には、多くの注目すべき植物が自生しています。このシリーズでは、このうちの樹木を中心に紹介していきます。

■ コウヤミズキ (マンサク科)

早春、旧広瀬町や瑞穂町の山あいでは、コウヤミズキが黄色の垂れ下がった美しい花をつけ里山を彩る。かんざしを思わせるこの花は、庭や公園などに植えられているトサミズキよりも花が大柄で美しい。他の植物がまだ動き出さない春一番に、葉に先がけて花をつけるのでよく目立つ。枝が太く葉も大きく、樹高も3m以上に成長するものもある。島根県内では限られた地域にしか自生していない珍しい樹木であることから、「しまねレッドデータブック」では準絶滅危惧種に選定されている。

希少種であり保護が必要な種である一方、花や樹形の美しさなどから、庭園や公園に植えたい花木として大いに注目される樹種でもある。苗木などが流通していないことか



▲コウヤミズキの花

ら、島根県立緑化センターでは、今後花木として有望な県内自生樹種の一つに選定し、現在その増殖法を開発中だ。

なお、「ミズキ」と呼ばれる樹木には、ハナミズキやトサミズキ、クマノミズキなど多くの樹種があり、いずれも種名の一部に「ミズキ」の名前が入っている。これらは同じなかまの植物にみられがちだが、全く異なるなかまのものがあるので注意が必要だ。ちなみに、コウヤミズキやトサミズキはマンサク科、ハナミズキやクマノミズキはミズキ科の樹木である。

〔緑化センター管理スタッフ 佐藤仁志〕

タケはいつ伐るべきでしょうか？

林業課 林業普及スタッフ

■最近、関東以西の各地でタケの繁茂・拡大による環境などへの影響が大きな問題となっています。

例えば、島根県では世界遺産登録をめざしている大田市の石見銀山地域において竹林の繁茂・拡大が景観上の大きな問題となっており、早急な対策が求められています。また、県内各地で竹林の拡大によってタケが隣接する農地や造林地などへ侵入して、関係者の頭を悩ませています。



ヒノキ林に進入したタケ

■このような竹林の繁茂・拡大に対してはタケの本数を減らす取り組みがなされています。

具体的にはタケを伐採するか薬剤で枯らす方法が行われていますが、現場では伐採が広く行われており、県内の放置竹林でもNPO・ボランティア団体などによる伐採作業が盛んに行われています。伐採の方法は、多数のパンフレットなどに記載されています。

使用する道具や伐り方などが詳細に紹介されています。それらを見ると「竹林を駆逐するためにはタケの伐採時期が重要」との共通の指摘がなされています。その大きな理由としては、タケを効率的・効果的に駆逐するために、地下茎の養分をうまく消費させることと、伐採後に再生するタケをいかに減らすかが重要なポイントとなっており、それがタケを伐る時期によって異なることがあげられます。

■竹林を全伐して駆逐する場合、夏が伐採の適期とされています。

それは夏が、貯めていた養分を最大限に消費して生長し、翌年のための養分の貯蔵を開始する時期だからです。この場合、伐った後にたくさんの細いタケが再生するのでそれらを再び伐る必要があります。この方法では作業が暑い夏に集中して、再生したタケも多いので思いのほか大変な作業になることがあります。

■これを避けるためにも初回の伐採を夏ではなく、冬に行うことが重要との指摘もあります。

この場合、タケは成長休止期にあるので伐った後すぐにはタケは再生されません。春にタケノコが発生して成長しますので地下茎の養分を消費した夏にすべて伐採し、その後に再生したタケを伐採します。この方法では初回を夏に伐採した場合に比べて、再生したタケは太いものとなりますが、発生数は少なくすみます。

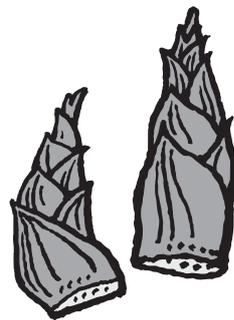
■いずれにしても1年で竹林を駆逐することは無理なので、継続して伐採することが重要です。

伐採する時期を変えて竹林を駆逐できるまでの期間を調べた研究によると、初回を夏に伐採した場合は2年間で、また冬に伐採した場合は3年間で駆逐できたことが報告されています。

■竹林を全伐せずに適正に管理するのであれば、タケノコが地表に現れた時期を見はからって、それらのタケノコを蹴飛ばす方法もある程度は有効とされています。

毎年タケノコの収穫を楽しみながら不要なものを蹴飛ばすことを続ければ、周囲への拡大や竹林が過密になることを防ぐことができます。みなさんも試してみてくださいはいかがでしょうか。

(井ノ上)



株式会社 **もちだ園芸**

本社 出雲市渡橋町 398 電話(0853)21-2051
FAX(0853)21-5452
松江営業所 松江市東津田町 1727 電話(0852)26-9713
米子営業所 米子市旗ヶ崎 2314 電話(0859)29-5748
石見支店 浜田市国分町 212 電話(0855)28-2372
直営農場 出雲市所原町 775 電話(0853)48-0267

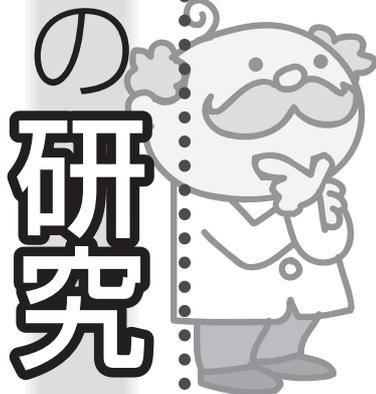
植物油 生分解性オイル
YSバイオチェーンオイル

エコマーク認定番号 第04110009号・特許 第3513132号

●全国をネットする総合潤滑油メーカー

ヤナセ製油株式会社

本社/06-6939-1251・米子営業所/0859-27-2933



スギ材の枝打ち・間伐などの施業の有無と強度性能との関係

中山間地域研究センター 農林技術部 木材利用グループ

■はじめに

枝打ちや間伐などの森林施業は、製材品への節の出現や年輪幅に影響することが知られています。しかし、強度性能への影響はこれまでほとんど検証されていませんでした。そこで、島根県産スギ造林木を対象とした森林施業と、正角材の目視等級区分¹⁾及び曲げ性能との関係について試験を行いました。



施業林（枝打ち・間伐の実施林分）

■森林施業と正角材の目視等級区分との関係

県内4地域のスギ造林地で、森林施業を実施した施業林と森林施業が実施されていない無施業林から、丸太を各120本採材し正角材（120×120×2,500mm）に製材して乾燥し、1～3級材に目視等級区分しました。その結果、1級材と2級材の出現率は施業林で48%、48%、無施業林で19%、76%となりました。無施業林では、枝打ちが行われていないために節の影響で2級材の割合が高くなりました。

■森林施業と正角材の曲げ性能との関係

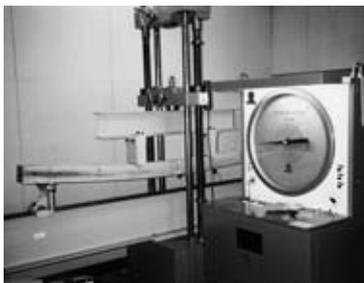
実大曲げ試験を行い、曲げヤング率（たわみにくさの指標）と、曲げ強度（曲げ荷重に対する耐力の指標）を測定しました。曲げヤング率と曲げ強度の平均値は、施業林で7.64GPa²⁾、43.5MPa、無施業林で7.56GPa、41.1MPaとなりました。曲げ強度は施業林が無施業林よりも大きくなる傾向が認められました。これは、施業林の材は節が少なく繊維（木目）が通直であるため、荷重に対する耐力が大きくなったものと考えられます。

■目視等級区分と曲げ性能との関係

施業林と無施業林について、目視等級区分毎の曲げ強度を調べました。施業林では、全ての材が目視等級区分毎に定められた基準強度³⁾を満たしていました。無施業林では、3級材のうち1体で節が局所的に集中していたために、その部分から破壊が進み、基準強度以下となりましたが、その他は全て基準強度を満たしていました。

施業林と無施業林の材を比較すると、施業林の材は森林施業によって節が少なく均質な材質となり、曲げ性能も優れていることがわかりました。

- 1) 目視等級区分…材面の節の出現率、木口面の平均年輪幅、繊維傾斜などの外観特性により1～3級と級外に区分する。「針葉樹の構造用製材の日本農林規格」に定められている。
- 2) 曲げヤング率と曲げ強度の単位…これまで使われてきたkgf/cm²に換算すると、おおよそ10倍した値となる。7GPa≒70tonf（10³kgf）/cm²、40MPa≒400kgf/cm²となる。
- 3) 基準強度…建築基準法施行令第89条、および建設省告示1452号（平成12年5月31日付）に示されている。スギの甲種構造材（曲げ性能を必要とする部材）の場合、目視等級区分1級材で27.0MPa、2級材で25.8MPa、3級材で22.2MPaと定められている。



正角材の実大曲げ試験



集中節での破壊の一例

社団法人 島根県森林土木協会

森林整備のアシスタント

- ① 森林土木事業の促進
- ② 森林土木技術の開発・普及
- ③ 森林土木事業の測量・調査・設計及び施行管理の受託
- ④ 保安林解除・林地開発許可等の設計（業務受託）

松江市母衣町55林業会館
TEL: (0852) 21-2669
FAX: (0852) 21-2231
E-mail: sima-sdk@axel.ocn.ne.jp

メールマガジン『しまねの森林』がスタートします！

森林・林業・木材産業に関する各種の情報を満載したメールマガジンを配信します。

◆**配信内容**

配信周期…毎月1回 料金…無料 主な内容…行政情報、イベント情報、募集情報、木材市況など

◆**登録方法**

メールマガジンを受信するための手続きは簡単です。

パソコン・携帯電話からアドレスringyo@pref.shimane.lg.jpへ次のメールを送信していただければ、登録完了となります。

宛先	ringyo@pref.shimane.lg.jp	本文	ご職業 (例)林業
題名	メルマガ登録		お住まいの市町村 (例)出雲市

身近な自然に親しもう！触れ合おう！

島根県立ふるさと森林公園
松江市宍道町佐々布

「里山自然塾」に参加してみませんか？

ふるさと森林公園を管理している島根県立緑化センターでは、公園内の自然を活用したイベントの一環として里山自然塾を年間12回開催しています。

2月・3月の講座の御案内

◆2/18(日) 第11回講座「野鳥を学び、愛される巣箱を作ろう」

◆3/4(日) 第12回講座「枝文字に挑戦してみよう」

◇参加料：無料 ◇募集人数：20～25名（先着順、事前申し込みが必要です。）

◇申込方法：ふるさと森林公園森林学習展示館 TEL 0852 (66) 3586

島根県の恵み豊かな自然、
緑豊かな森林を撮ろう！！

2007 『しまねの森林』フォトコンテスト

(森林・林業総合情報誌)

※募集締切・応募テーマ・表彰は表紙参照

応募規定

- ◇お一人で何点でもご応募いただけます。ただし、応募作品は未発表のものに限ります。
- ◇肖像権侵害などの責任は負いかねます。応募に際しては必ず本人の承諾を得てください。
- ◇作品サイズは、キャビネ（2L）とします。
- ◇デジタルカメラの場合、合修は不可です。
- ◇入賞作品の著作権は、主催者に帰属します。原版、電子データ等の提出が必要です。
- ◇応募作品の中から、「しまねの森林」ほかの広報に使用する場合があります。
- ◇応募作品は原則として返却しません。ただし、送料（郵券）同封で応募のあった返却希望者には、審査終了後返却します。

応募方法

必要事項を記入した応募用紙を、作品の裏側にセロテープでとめてご応募ください。

応募先

〒690-8501 島根県松江市殿町1番地 島根県庁林業課内
「しまねの森林」発行委員会事務局 TEL 0852-22-5158

審査発表

森林・林業総合情報誌「しまねの森林」の紙面に入選作品を掲載のうえ発表します。

※2006「しまねの森林」フォトコンテストの審査結果は平成19年1月号で発表します。

しまねの森林フォトコンテスト応募用紙

住所 〒 _____

TEL _____ () _____

氏名 _____ () 才

職業 _____

撮影場所 _____

撮影年月 _____

作品タイトル _____

主催／「しまねの森林」発行委員会・島根県

環境にやさしい紙製飲料容器「カートカン」 POKKA



ポッカは「3.9木づかい運動」を応援しています。

新ポッカ コーポレーション
http://www.pokka.co.jp/



安全・安心・美味しい
日本産原木しいたけ栽培を応援します

財団法人 日本きのこセンター 三次支所

広島県三次市島敷町916-2 (三次地方卸売市場内)
TEL 0824-63-1226 FAX 0824-63-2012



**林業・木材製造業
労働災害防止協会
島根県支部**

〒690-0886 松江市母衣町55
林業会館3F
TEL 0852-21-3852
FAX 0852-26-7087

森林の緑を守り、緑を育てる

- 主要販売品目—
 ◎林木苗畑（除草剤、殺虫、殺菌剤）
 ◎松くい虫防除薬剤（スミバインMC、林業用NCS）
 ◎林地除草剤（フレノック粒剤、ザイトロンフレノック微粒剤）
 ◎樹幹注入剤（ネマノン、グリーンガードエイト、マツガード）

山陽薬品株式会社 島根支店

〒690-0011 松江市東津田町1252
TEL (0852) 23-3721(代) FAX (0852) 27-5322



育てよう 豊かな緑と 豊かな心

- ・「緑の募金」は、だれもが参加できる身近な森林ボランティアです。
- ・寄せられた募金は、自主的な森林整備、緑化推進、緑の少年団などの活動支援を通じて地域に還元されます。

緑の募金についてもっと詳しく知りたい方は…[URL] <http://www.shimane-green.or.jp/>

(社)島根県緑化推進委員会 松江市母衣町55 島根県林業会館内
TEL(0852)21-8049 FAX(0852)21-8231
(特定公益増進法人)

森林の安心をふやしたい

対象となる災害
火災、気象災、噴火災

森林国営保険



**間伐直後には
是非保険に
加入しましょう!**

近年、地球温暖化の影響で自然災害が大規模化しています。

また、間伐直後は自然災害に遭いやすい傾向があります。

このことから、壮齡林の保険加入の必要性が見直されています。

森林所有者の皆さん、せっかく何十年も手塩をかけて育ててきた森林です。是非、森林国営保険へ加入し、森林災害に備えましょう。

例：スギ40年生
 契約期間1年
 契約面積1.00ha
 付保率100%
 で契約した場合
 ☆保険料8,730円/年
 ☆台風で立木すべてが被災した場合支払われる保険金額291万円

お問い合わせ先
 最寄りの森林組合
 森林組合連合会
 県庁森林整備課

サンケイ化学の松くい虫防除資材

多目的使用(空中散布・地上散布)が出来る
スミバイン®MC
 伐倒木用くん蒸処理剤
キルバー®
 松枯れ防止樹幹注入剤
グリーンガード®・エイト
 新発売 散布用薬剤
モリエート®SC
 伐倒木くん蒸用生分解シート
ピオフィレックス®
 マツノマダラカミキリ成虫誘引剤
マダラコール®

お問い合わせは 県森連・森林組合へ
サンケイ化学株式会社 大阪営業所
 大阪市淀川区西中島4-5-1 TEL 06(6305)5871

除草はおまかせ下さい!

非農耕地用除草剤

テンレート
 AZ粉剤・AZ粒剤

日本カーリット株式会社
 九州営業所
 福岡市博多区博多駅前1-4-4
 ☎(092)473-6521
 FAX (092)451-8195

クズ株処理剤

クズコシ 液剤

1株一ワンブッシュ 経済的
 野津善助商店
 本社 八東郡東出雲町大字錦浜583-10
 ☎(0852)53-0670(代)
 FAX (0852)53-0674
 E-mail: notsu@tx.miracle.ne.jp

育林、林産、森林土木、造園等の施工管理

緑を育て水をはぐくむ



大和森林株式会社

代表取締役社長 権名 宜三

本社 〒690-0001 島根県松江市東朝日町87番地6 ☎(0852)21-6222(代)
 営業所 松江 ☎(0852)21-6223(代) 鳥取 ☎(0857)24-4620(代) 益田 ☎(0856)22-4824(代)
 三次 ☎(0824)64-0433 岡山 ☎(0867)67-2345

現地フラッシュ

林業普及レポート

農大だより

広域

ショウロ栽培技術 研修会を開催！

- 日時:平成18年12月13日(水)
- 場所:松江市宍道町
県立緑化センター



県庁林業課

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kentyou/>

松江

出雲かんべの里・ふゆ祭 工作体験！

- 日時:平成18年12月16日(土)
- 場所:松江市大庭町
出雲かんべの里



東部農林振興センター

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-matsue/>

雲南

農大生に 炭焼き実習を開催！

- 日時:平成18年11月24日(金)
- 場所:雲南市掛合町
渡部厚司氏炭焼き窯



東部農林振興センター雲南事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kisuki/>

出雲

利用間伐技術 向上研修会を開催！

- 日時:平成18年11月27日(月)
- 場所:出雲市佐田町
林業公社造林地



東部農林振興センター出雲事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-izumo/>

浜田

出前講座を開催！ 波佐小学校で木の学習

- 日時:平成18年12月5日(火)
- 場所:浜田市金城町
波佐小学校周辺山林



西部農林振興センター

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-hamada/>

県央

日和小学校児童 間伐材で ベンチを作って地域へ贈呈！

- 日時:平成18年12月13日(水)・25日(月)
- 場所:邑南町日和
日和小学校



西部農林振興センター県央事務所

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-kawamoto/>

益田

県産材の利用促進！ 県産スギ横架材スパン説明会

- 日時:平成19年1月12日(金)
- 場所:益田市高津町
益田市製材木工事業協同組合外



西部農林振興センター益田事務所

URL : http://blog.goo.ne.jp/f-masuda_001/

隠岐

隠岐地区林業労働 安全大会を開催！

- 日時:平成18年12月20日(水)
- 場所:隠岐の島町西町
隠岐島文化会館



隠岐支庁農林局

URL : http://blog.goo.ne.jp/f-oki_001/

農大

1学年 高性能林業 機械デビュー！

- 日時:平成18年12月12日(火)
- 場所:大田市波根町
県立農業大学校



島根県立農業大学校森林管理科

URL : <http://blog.goo.ne.jp/f-nodai/>

しまねの森林

NO. 6

平成19年1月号
通巻246号

発行:「しまねの森林」発行委員会

島根県森林組合連合会・島根県林業改良普及協会・島根県森林土木協会・島根県緑化推進委員会
島根県林業公社・島根県木材協会・島根県猟友会・緑資源機構松江水源林整備事務所

編集:島根県農林水産部 林業課林政企画グループ

発行日:平成19年1月31日

ホームページアドレス:

林業課 <http://www.pref.shimane.lg.jp/ringyo/>

森林整備課 <http://www2.pref.shimane.lg.jp/shinrinseibi/>

PRINTED WITH
SOY INK